



黒沢まちづくり委員会は7月7日(日)、毎年恒例の「七夕交流会」を開催し、63人が参加しました。“小さいお子さんからおじいちゃんおばあちゃんまで、どんな世代でも楽しめるイベント”を合言葉に、七夕飾りやレクリエーションを工夫したり、子育て世代の参加を呼び掛けたりした結果、このとおり集合写真が紙面に収まらな
いほどたくさんの方の参加でにぎわいました！（詳細は次頁）

【今月のトピックス】

子どもも大人もみんなが笑顔で“いいね！”

多世代交流イベント「七夕交流会」

子どもも大人もみんなが笑顔で“いいね！” 多世代交流イベント「七夕交流会」

生涯学習部会と健康福祉部会での合同開催となった今年の七夕交流会は、七夕飾りやレクリエーションを生涯学習部会が担当し、その後に実施したプチマーケット（買い物支援）とあいのりタクシー事業を健康福祉部会が担当しました。昨年から倍増した参加者で賑わいをみせる小ホールでは、全員が思い思いの願いを短冊に記し、七夕飾りとともに笹にくくりつけていきました。



七夕飾りの後は、体育館に移動してレクリエーションを行いました。レクリエーションでは、浜田高校の元体育教員で現在は島根県議員の岡崎綾子さんと、市内でスポーツショップを営む浅津伸行さんのお二人がゲストとして3年半ぶりに来館。「心と体のいきいき講座」と題して、“すごい”や“わかるわかる”“いいね！”といったリアクションを全身を使って表現するリアクション体操や、黒沢のいいところやありがたいと思っていることをお互いに話し合うゲームを行いました。小さな子どもからお年寄りまで、全員が笑顔で楽しそうに話し合っている様子が印象的で、笑うことが心や体の健康に繋がることが実感できる時間となりました。



レクリエーションが終わった後は、小ホールでプチマーケットを開催しました。お魚のなかだ（国分町）のお寿司や総菜、ゆうひパーク三隅の井ぶり、ダップス（浅井町）の冷やしやきいも、ぷくぷく堂（旭町）のあんぱん、峠田等さんの地元野菜などを販売しました。販売には健康福祉部会の部員が携わり、買い物支援に一役買っておられました。行き帰りのあいのりタクシー運行も含め、少しずつイベント時の買い物支援・移動支援が定着してきています。



まちづくり

峠田さんの野菜作り教室を開催！

6月23日(日)、産業振興部会主催による「峠田さんの野菜作り教室」を開催し、23人が参加しました。講師の峠田等さんが、大豆やオクラの育て方など、自身がこれまで培ってきた知識と経験に基づく野菜作りの“我流のコツ”を、約2時間ノンストップで伝授してくださいました。きっと受講した皆さんの畑では美味しい野菜が収穫できることでしょう！受講後は、ゆうひパーク三隅さんの出張販売があり、天井などの丼物や飲食品の販売もありました。



サークル活動

リハビリテーションカレッジ学生が来館
はつらつさんと一緒に活動しました！

6月14日(金)、リハビリテーションカレッジ島根の学生23名が来館し、はつらつ健康教室さんと交流をしました。はつらつの皆さんは、学生がこの日のために考えてきた「リズム体操」や「釣りゲーム」などに約1時間チャレンジし、その後は皆でお茶をしながら会話を楽しみました。リハカレさんとは今後も定期的に交流を深めていく予定です。



まちづくり

はつらつマーケットに
魚屋さん初出店！



6月28日(金)、第2回目となる黒沢はつらつマーケットを開催しました。前月に引き続き、吉川優子先生による介護予防体操を行った後、グリーンコープなどの出張販売を実施しました。前回実施後の利用者の声にお応えし、今回は竹本水産(浜田市)による鮮魚等の販売を行いました。次回以降も定期的に販売されますので、お買い物だけでもぜひ足を運んでもらえたら嬉しいです。

まちづくり

かっぱランド夏祭り
イベント時の安全対策講習



7月18日(木)、かっぱランド夏祭り実行委員会にあわせ、イベントの安全運営に関する講習会を行いました。昨年に引き続きNPO法人石西防災研究所の伊藤輝昭さんにお越しいただき、水の事故の発生原因や川遊びイベントを安全に運営する上で大切なポイントを詳しく教えていただきました。今年も事故なく夏祭りを運営することを一番の目標として、地域一丸となって取り組みます。

サークル活動

はつらつ健康教室で
テレビゲームに挑戦！



7月19日(金)のはつらつ健康教室では、センター長の計らいでテレビゲームを初めてプレイしました。まちづくり委員会で今年購入したニンテンドーSwitchというゲーム機を使い、いま大人気のパズルゲーム「スイカゲーム」に挑戦。最初は初めて持つコントローラーに戸惑いを隠せない様子でしたが、思いのほか簡単な操作でいつの間にか皆さん夢中になっていました。

